

クローズアップ



立命館大学 大阪いばらきキャンパス

大塚 智史

(Tomofumi Otsuka)

東芝エレベーター株式会社
関西支社 営業技術部

建物外観

1. はじめに

2015年4月、立命館大学大阪いばらきキャンパスが開設されました。「都市共創」「地域・社会連携」「アジアのゲートウェイ」の3点を教学コンセプトとして位置づけ、経営学部・経営学研究科、政策科学部・政策科学研究科、テクノロジー・マネジメント研究科、経営管理研究科が移転し、さらに2016年4月には総合心理学部の設置を構想しています。

都市型の立地を活かして、産業界や行政機関等との一層の連携による教学展開とともに、立命館学園の社会連携のフロントライン、交流拠点としての機能を整備し、学生の更なる成長を支援するキャンパスです。

エコキャンパスの実現に向けて環境負荷軽減に取り組み、CASBEE（建築環境総合性能評価システム）のSクラス評価の実現や地域・周辺企業と連携した防災への取り組みなど、コミュニティの安心・安全・環境に貢献するキャンパスづくりが期待されています。

2. 建物概要

所在地：大阪府茨木市岩倉町2番150号

建築主：学校法人 立命館

基本設計・CMr：株式会社 山下設計

設計監理：株式会社 竹中工務店

施工：株式会社 竹中工務店

建物用途：大学

敷地面積：106,891.89㎡

建築面積：29,956.85㎡

延床面積：110,202.46㎡

構造：S造・SRC造・RC造

階床数：地上9階

建屋高、軒高：39.50m

工期：2013年7月～2015年2月

竣工日：2015年2月

開設：2015年4月1日

3. 昇降機設備

昇降機設備は、エレベーター20台（乗用16台、人荷用1台、非常用3台）、エスカレーター7台の計27台が設置されています。

学舎棟のNo. 1～3号機、No. 4～6号機の乗用エレベーターは、昇降路背面の外壁と乗場正面の壁がガラス貼りとなっており、かご外装板は伝統的なスクールカラーのえんじ色を採用し、建物との調和がとれたデザインとなっています。かご内はガラスクロス天井照明と白を基調とした非塩ビ系化粧鋼板の側板を採用し、清潔感のある意匠となっています。また乗場については白を基調とした鋼板製塗装仕上げで、シンプルかつ開放感のある仕上がりとなっています。

クローズアップ



ガラスシャフトエレベーター 外観



ガラスシャフトエレベーター 乗場



ガラスシャフトエレベーター かご室

エレベーター仕様 (計 20 台)

棟	号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量 (kg)	定員 (名)	速度 (m/min)	台数 (台)	停止階床数 (サービス階)	メーカー	備考	
学舎棟	1～3	乗用	インバーター	全自動群管理方式	1000	15	90	3	9 (1～9)	東芝	車いす仕様 (3号機)	
	4～6	"	"	"	1000	15	90	3	9 (1～9)			
	7	"	"	群乗合全自動方式	600	9	90	1	9 (1～9)			
	8				1150	17	90	1	9 (1～9)		兼非常用	
	9	"	"	"	600	9	90	1	9 (1～9)			兼非常用
	10	"	"	"	1150	17	90	1	9 (1～9)			
	11	"	"	"	600	9	90	1	9 (1～9)			
12	"	"	"	1150	17	90	1	9 (1～9)		兼非常用		
食堂棟	13, 14	"	"	"	750	11	60	2	5 (1～5)	三菱	車いす仕様 (14号機)	
体育・学生施設	15	"	"	乗合全自動方式	750	11	60	1	2 (1, 2)			
立命館 いばらき フューチャー プラザ	1, 2	"	"	群乗合全自動方式	1600	24	60	2	5 (1～5)	フジ テック	車いす仕様 (1号機)	
	3	人荷用	"	乗合全自動方式	1000	15	60	1	4 (1～4)			
	4	乗用	"	"	1000	15	60	1	4 (2～5)		車いす仕様	
OIC スタンド	1	"	"	"	750	11	45	1	3 (正面:1, M2、背面:2)	三菱	2方向出入口 車いす仕様	

エスカレーター仕様 (計 7 台)

棟	号機	形式	欄干意匠	速度 (m/min)	サービス階	階高 (揚程) (mm)	台数 (台)	メーカー	備考
学舎棟	1～6	S1000	透明ガラス	30	1～4	4500～5300	6	フジ テック	微速待機運転
立命館いばらき フューチャープラザ	ES	S600	"	30	1-2	6000	1		ボール式自動運転